

生活扶助基準等の見直しについて

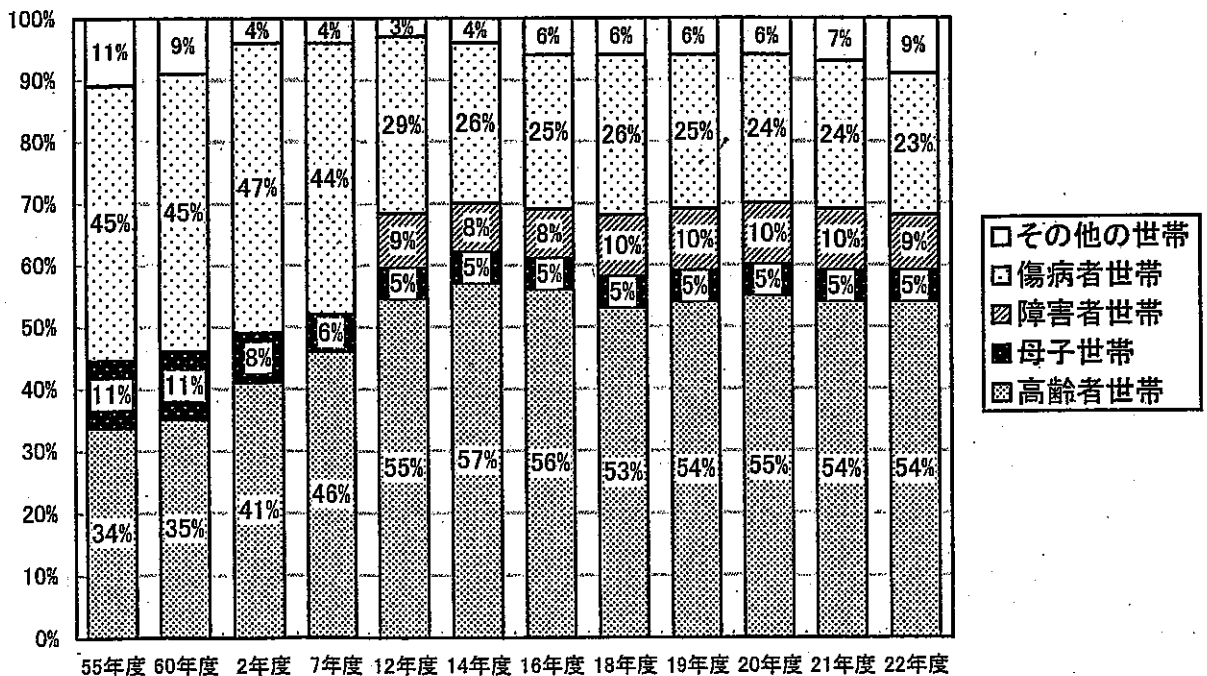
○ 生活扶助基準等の見直しの財政効果(マクロベース)

【3ヶ年合計】

生活扶助基準 ▲670億円(▲6.5%)		
本体分 ▲600億円		加算分 ▲70億円
① ▲90億 ゆがみ分	② ▲510億 デフレ分	② ▲70億 デフレ分

平成25年2月19日「全国厚生労働関係部局長会議」資料より

世帯類型状況構成比の推移



※保護停止中の世帯を含まない。

※平成10年度までの傷病者世帯には、障害者世帯を含む。

平成22年度版 「和歌山県の生活保護」より